

AUSTRIAN AUDIO

## Full Score one

ヘッドフォンアンプ



### 取扱説明書

#### はじめにと安全上の注意事項



製品をお使いになる前に、この取扱説明書をお読みになって内容をご理解のうえ、記載の使用方法に従ってお取り扱いください。

本製品はプロミュージシャンやエンジニア、オーディオファン向けのヘッドフォンアンプです。安全や怪我のリスクを回避するため、ガイドラインに従っていただきますようお願いいたします。ガイドラインに従ってご利用いただくことにより、簡単にお取り扱いでき、また、製品の良好な作業環境を維持できます。



- 本来の用途以外で、本製品をご使用にならないようにしてください。本来の用途以外で製品をご使用になったことで生じた損害などに対し、**Austrian Audio** は一切責任を負いません。
- 製品に不具合がある、あるいは電源ケーブルなどの部品が破損している場合には、ご使用にならないでください。製品の破損にお気づきの場合は、すぐに製品のプラグを抜いて、専門のサービスエンジニアによる点検を受けてください。
- 本製品は空気の乾燥した安全な場所で平坦な面に置いて保管していただき、また操作も同様の環境で行ってください。
- 製品を高温にさらさないようにしてください（駐車中の車内など）。
- 決して、アンプにカバーをかけないでください。
- 製品が寒い気温にさらされていた場合、製品のご使用前には適切な温度になるまでの時間を考慮してください（許容温度範囲：-25° C ~ 60° C）。
- 所定の動作温度範囲（0° C ~ 55° C）を超えてアンプを操作することは推奨しておりません。
- 本製品を濡れた状態あるいは湿度の高い環境で使用しないでください（相対湿度が80%未満で、結露しない環境であること）。
- 落とさないでください。
- 本製品はお子様が近くにいる場所でのご使用には適しません。
- 製品の清掃には、柔らかく乾いた布をご使用ください。
- 感電のおそれがあるため、製品を開けたり分解したくないようにしてください。内部に、ユーザー様ご自身で保守できる部品は使用されていません。
- ヘッドフォンケーブルの長さは3mを、入力ケーブルの長さは10mを超えてはなりません。
- アンプを動かす場合、必ず前もって電源を切り（OFF）、ケーブルのプラグをすべて外したうえで行ってください。
- ラベルが貼ってある場合は、はがさないでください。
- ヘッドフォンのプラグに複数のヘッドフォンアダプタを取り付けないようにしてください。タワー式多口電源タップなどを使用すると、過度な力がソケットに加わってしまい、破損の原因となることがあります。
- 製品は必ず、正しく接地された電源ソケットにのみ接続してください。
- 電源コードは必ず同梱のものをご使用ください。
- 電源コードを抜いて電源と機器の接続を解除してください。コンセントが届きやすい環境でご使用ください。



- 屋内でのみご使用いただけます（汚染度2）。



- 本製品には磁石が使われています。ペースメーカーをご使用になっている場合、機器から10cm（4インチ）以上離れてください。



- 高い音圧が発生します。聴覚障害の危険を避けるために長時間大きな音量で聴き続けしないでください。

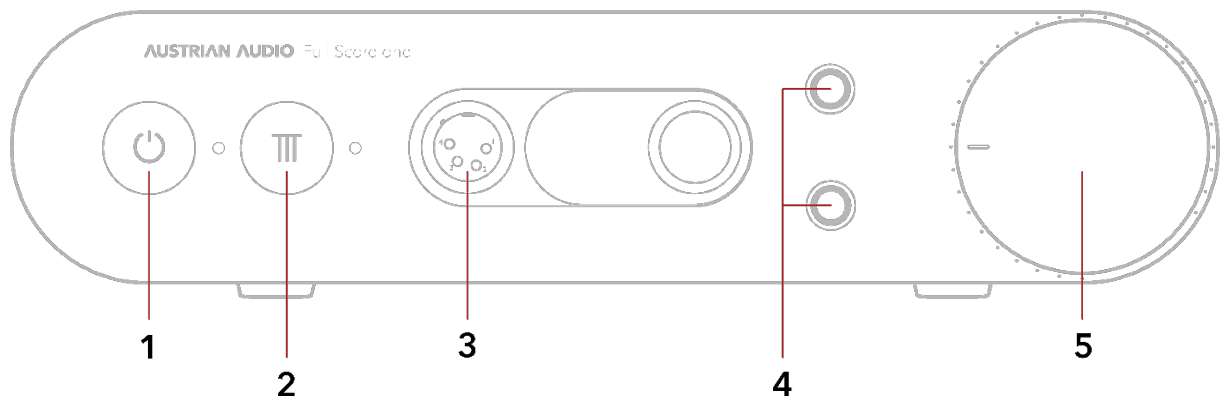
- また、新しいヘッドフォンや音源への切り替えの際には、必ず音量コントロールを最小に落としたうえで電源を入れるようにしてください。

説明書をお読みいただきありがとうございます。また、**Austrian Audio** のヘッドフォン製品に信頼をお寄せいただき、心より感謝申し上げます。

## Full Score one の操作方法：

*Full Score one* を安全で平坦な面に配置します。主電源の電圧が所定の範囲内にあることを必ず確認したうえで、IEC 電源コードのプラグを差し込んでください。

### 接続方法



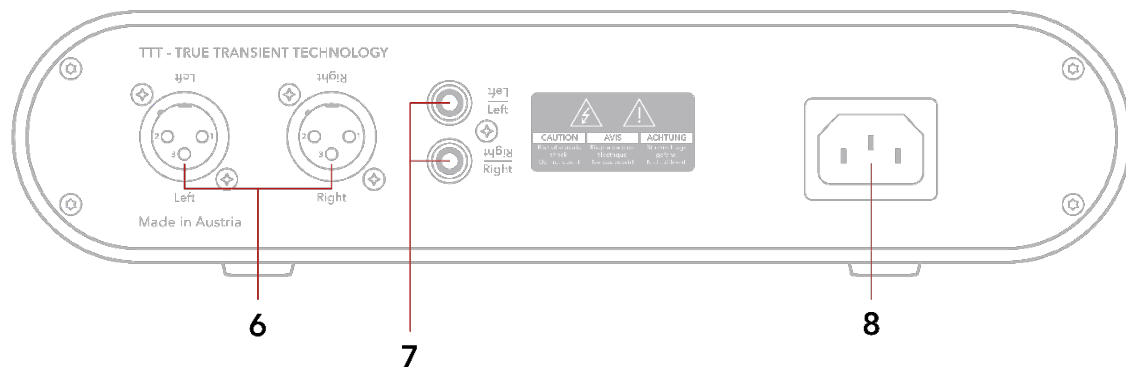
1. **電源ボタン**：アンプの起動には、このボタンで電源を入れます（ON）。必ず、音量コントロールを反時計回りに回して音量最小にしたうえで電源を入れるようにしてください。
2. **TTT ボタン**：TTT（True Transient Technology。トゥルー・トランジェント技術）を起動するには、このボタンを ON にします。TTT が起動したら、アンプのスピードが増し、回路の立ち上がり時間が定数値である  $0.25 \mu\text{s}$  に下がり、高周波 THD（Total Harmonic Distortion。全高調波歪）の値が下がります。
3. **4 極 XLR 出力**：スライダの裏には、バランス駆動ヘッドフォンと使用するための 4 極 XLR コネクタがあります。（ピン接続：1: L+ / 2: L GND / 3: R+ / 4: R GND）

*Austrian Audio Full Score one* は、バランス駆動ヘッドフォン接続で、最大 90 ~ 60 dB、1 kHz ~ 20 kHz のチャンネルセパレーションに対応するため、左右のチャンネルにグラウンド分離接続を使用します。

4. **2x 6.35 mm ジャック出力**：アンバランス駆動ヘッドフォンと使用するための 3 極 TRS コネクタです。（ピン接続：T: L+ / R: R+ / S: GND）両方の出力を同時に使用できます。

同時に複数のヘッドフォンを使用する場合には、Full Score one の合計負荷インピーダンスが  $10 \Omega$  未満にならないようにしてください。

5. **音量コントロール**：このノブを時計回りに回すと、出力レベルを上げられます。



6. **3 極 XLR 入力** : この音声入力接続は、RCA 入力と同時に使用します。推奨入力電圧は 1 Vrms/0 dBV です。
7. **RCA 入力** : この音声入力接続は、3 極 XLR 入力と同時に使用します。推奨入力電圧は 1 Vrms/0 dBV です。
8. **IEC C14 主電源インレット** : Austrian Audio Full Score one は、100-120 V~または 220-240 V~のライン電圧範囲、50/60 Hz の周波数に対応しています。

装置を傷つけることはありませんが、同時に使用する入力は一組にすることをおすすめしています。未接続ケーブルを *Full Score one* に取り付けたままにすることはお控えください。

### **True Transient Technology (TTT) :**

最適なパフォーマンスを提供するため、私たちは TTT (*True Transient Technology*。トゥルー・トランジェント技術) という回路 (トポロジー) を実装しています。これにより、音声信号の完全な過渡応答を維持できます。TTT が **ON** になっていると、非常に強い信号過渡であっても、クリアで生き生きとした、力強い状態が維持され、特にハイレンジ・ミッドレンジは自然で歪みのない音を再現します。ぜひ TTT ボタンを使用して、当社独自の技術をご体験ください。起動状態になると、LED が点灯します。一部の音声制作はスピードが遅めのシステムと合わせてミックスされていることがあるため、この機能を使用するかは、プログラムに応じてお選びいただけます。

## 製品仕様

入力	2 x XLR、2 x RCA、同時
推奨入力電圧	0 dBV、1 Vrms
最小入力インピーダンス、5 Hz ~ 20 kHz	100 k $\Omega$ 、9 pF 実行入力容量
出力	2 x 6.35 mm ジャック、1 x XLR4
最大出力電圧 5 Hz ~ 20 kHz	19 dBV、9 Vrms @ 0.01% THD
推奨最大負荷 5 Hz ~ 20 kHz	10 $\Omega$ ~ 600 $\Omega$ 、最大 150 nF
THD + N、5 Hz ~ 20 kHz	<0.002 %、@ 10 $\Omega$ 、1.0 W、測定帯域幅 90 kHz
THD + N、1 kHz	0.0005 %、@ 10 $\Omega$ 、1.0 W、測定帯域幅 22 kHz
THD + N、1 kHz	0.0004 %、@ 22 $\Omega$ 、0.4 W、測定帯域幅 22 kHz
アンプ、負荷なし	9.96 dB
音量減衰	-90 dB
SINAD、20 kHz 帯域幅、1 kHz	最小 86 dB @ 50 mVrms / 107 dB @ 3Vrms
電力帯域幅 (-3 dB)	5 Hz ~ 2 MHz
立ち上がり時間、一定	0.25 $\mu$ s
最大スルーレート	200 V/ $\mu$ s
最小減衰係数、5Hz ~ 20 kHz、XLR4	200 @ 8 $\Omega$
セルフノイズ、最小時の音量、入力なし	入力換算雑音 (EIN) = 136 dB(A) / 1.5 $\mu$ Vrms(A)
保護回路	主電源過電圧、出力過電流、出力 DC オフセット検出、過温度、主電源不具合
定格電力	100-120 V~ / 220-240 V~、50 / 60 Hz、10W アイドル、最大 25W
寸法	265 mm x 220 mm x 65 mm
重量	2.8 kg (6 lb, 2.7 oz)

製品の技術的改善のため、本書に記載のデータは予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。



本製品は、<https://austrian.audio/fullscoreone> の適合宣言に記載される基準を満たしています。



製品が寿命を迎えた場合は、筐体、電子部品、ケーブルを分別し、現地で運用される廃棄物処理規制に従ってすべての部品を廃棄してください。

オーストリア製

Copyright Austrian Audio 2024.

All rights reserved by  
**Austrian Audio GmbH**  
**Eitnergasse 15**  
**1230 Vienna**  
オーストリア / Austria